

八峰コミスク通信

令和2年度
第13号
R3/1/15
CSデイルカ
工藤

★保護者の皆さんと子どもたちへ★
一緒に読んで話し合ってみてください。



インターネットをうまく使いましょう講座⑤

〈ト ラ ブ ル の 事 例 編 〉

●オンラインゲームのトラブル例①

小学生の娘が、オンラインゲームをしたいと母親にお願いをしました。母親は「無料」だと思っ
て自分のスマホでゲームサイトに登録を
しました。

娘は、母親や家族のいないところでゲームを
行い、有料アイテムを多数購入しました。
後日、母親のところに10万円の請求が届き
ました。



- 母親は、娘に課金の仕組みを教える。
- 母親は、娘にパスワードを教えない。
- 大人の目の届くところでゲームをさせる。
- 通信契約を解除したスマホでも、WiFi環
境によりつながりますので要注意です。

●オンラインゲームのトラブル例②

中学生のAさんは、オンラインゲームをして
いたが、上手く進めることができず
にいました。

ある日、知らないBさんから友だ
ち申請があり、Aさんは承認しまし
た。Bさんはゲームの進め方を教え
てくれたり、アイテムをくれたりし



ましたが、ある日、お金を請求してきました。
Aさんは拒否しましたが、アイテムを受け取っ
たことを理由に断ることができず、結局お金を
渡すことになりました。

注意 ウソについて近づいてくる大人がいます。

○保護者は、だれとゲームをしているかを把握
する。

○チャットやゲームは、知っている人との範囲
で行う。

●オンラインゲームのトラブル例③

令和元年11月、大阪市の小学6
年生が女兒が行方不明になり、栃木
県内で保護されました。

未成年者誘拐の疑いで逮捕された
35歳の男は、オンラインゲームで
女兒と知り合い、その後SNSを通じて女兒に
接触し、誘い出したのです。

注意 オンラインやSNSを悪用した誘拐事件が
急増しています。

○保護者は、子どもに個人情報の大切さをしっ
かり伝える。

○掲示板等での不適切な発言トラブル

中学生のAさんは、友だちウケ
優先のネタを意識するようになり、
悪ふざけで掲示板にアイドルの中
傷を書き込みました。それが他の
ユーザーの目に止まって炎上。犯
人探し(祭)が始まりました。

Aさんは、慌てて元投稿を削除しましたが、
第三者により個人が特定され、家族や学校も巻
き込む騒動に発展しました。



○不適切な書き込み、軽はずみな書き込み等は
しない。

●悪意ある大人からの誘い出しトラブル

Bさんは、SNSで、同じ趣
味をもつ同年代の友だちと知り
合いになりました。親やクラス
の友だちより、親身になって相
談に乗ってくれるため、気を許
して個人情報や友だちの情報も
も話すようになりました。

ある日、「恥ずかしい写真を送って」とメー
ルがありました。断ると、「個人情報ばらす
ぞ」「学校に言うぞ」と脅され、要求はさら
にエスカレートしていきました。相手は悪意ある
大人だったので。



○見知らぬ相手のプロフィールは簡単に信用し
ない。

○顔写真、学校、連絡先などの個人情報、友だ
ちの情報は明かさない。

児童・生徒のみなさんへ

「もし、トラブルにあったら」

速やかに周囲の大人に相談しましょう。

隠そうとすると問題が大きくなり、解決が難し
くなることもあります。

保護者は「最後まで味方」です。

先生は「家庭で相談できないことを話せる存在」
です。

もちろん、当コミュニティ・スクールも味方
です。相談内容に応じて、公的相談窓口をご案内し
ます。